

2019年までに報告された重篤な有害事象(骨髄)

報告年	事象名	年齢 (10歳階級)	性別	採取幹細胞種類	発現日	転帰 (最終報告時)
2006	発熱	50	男性	骨髄	採取日	消失
2006	前立腺炎	20	男性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2006	敗血症(疑い), 肝障害	50	男性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2007	骨髄採取部疼痛の持続 (両側腸骨)	40	男性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2007	反回神経麻痺	40	男性	骨髄	採取日	不明
2007	薬疹	60	男性	骨髄	採取後7日まで	消失
2008	左外側大腿皮神経障害(左そけい部の感覚 障害, 左外側大腿部異和感)	50	女性	骨髄	8日-1ヶ月	不変
2010	脳幹出血	40	男性	骨髄	1年以降	不変
2008	HTLV-1キャリア ATL様細胞の出現(2%程度)	40	女性	骨髄	1ヶ月以降	不明
2008	自己血保存の不備	50	女性	骨髄	採取前	不明
2009	右大腿神経障害	30	男性	骨髄	採取日	不変
2009	眼球上転・嘔吐	20	女性	骨髄	採取後7日まで	消失
2009	ネフローゼ症候群(疑)	50	男性	骨髄	8日-1ヶ月	軽快
2010	脳幹出血	40	男性	骨髄	1ヶ月以降	悪化
2010	骨髄液採取中の一過性の収縮期血圧及び動 脈血酸素飽和度の低下	10	女性	骨髄	採取日	消失
2011	腰痛	30	女性	骨髄	採取日	不変
2011	肝機能障害	30	女性	骨髄	1ヶ月以降	軽快
2011	低髄液圧症候群	10	男性	骨髄	採取後7日まで	消失
2012	肝機能障害	30	男性	骨髄	1ヶ月以降	不変
2012	骨髄炎の疑い, 敗血症性ショック	20	男性	骨髄	採取後7日まで	消失
2012	気管内挿管時気管れん縮	50	女性	骨髄	採取日	消失
2013	腸骨骨髄炎	<5	男性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2013	遷延する強い腰痛, (腸骨稜剥離骨折)	30	男性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2014	播種性血管内凝固	50	男性	骨髄	採取日	軽快
2014	皮下膿瘍, 腸骨骨髄炎	5-9	男性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2014	喘息発作, 発熱	20	女性	骨髄	採取後7日まで	消失
2015	穿刺部痛の遷延	40	男性	骨髄	採取日	消失
2016	急性虫垂炎	10	女性	骨髄	採取後7日まで	軽快
2017	単クローン性ガンマグロブリン血症の疑い	40	女性	骨髄	採取日	不変
2018	頸部痛, 嘔気, 食欲不振, 耳鳴	40	女性	骨髄	採取日	不変
2019	発熱, CRP/Fib/D-dimer値の上昇	60	女性	骨髄	採取日	軽快